

2 時こくと時間の

もとめ方を考えよう No. 1

() 組 名前 ()

まずは、2年生の
ふくしゅうじゃ。

ステップ① 「時こく」と「時間」のちがいを思い出そう。

「時こく」は、何時や、何時何分のことでしたね。
たとえば、下の時計だと・・・。

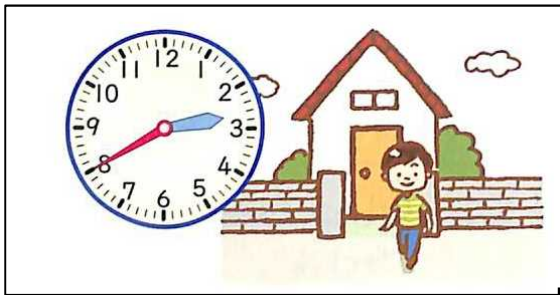


みじかいはりが10をすぎているから10時。
ながいはりが2のところをさしているから10分。
だから、この時こくは10時10分です。

時計は、みじかいはりで「時」を、長いはりで「分」を
よむのでしたね。小さい目もり1つが1分でしたね。



「時間」は、「時こく」と「時こく」の間のことでしたね。



家を出た時こくは、2時40分

20分



図書かんについた時こくは3時

図書かんまでに何分かかったかというのが時間でした。長いはりが40分のところから
20分すすんでいるので、図書かんまでかかった時間は20分ということですね。

ステップ② 教科書28ページをひらこう。

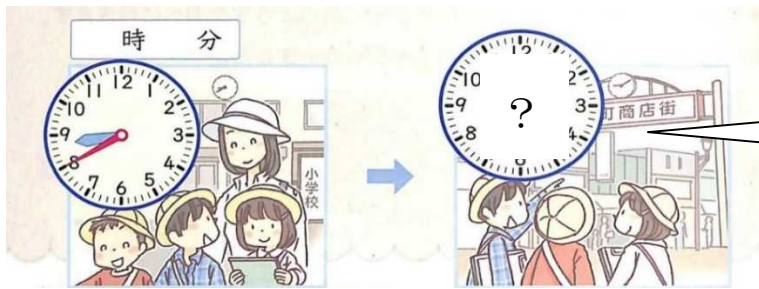
ステップ③ めあてを声に出して読もう。

めあて

何分かすぎたとき（何分後）の「時こく」をもとめてみよう。

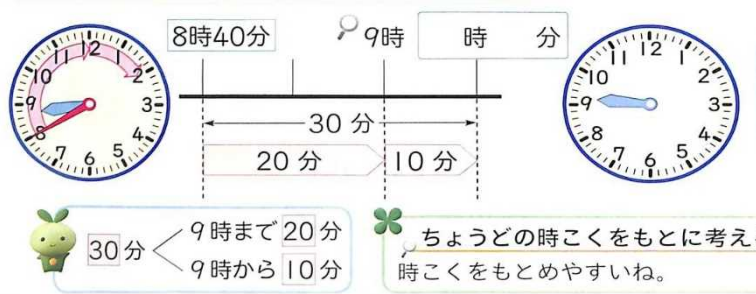
ステップ④ もんだいを読んでから、絵をヒントにして()に答えを書きこみましょう。

もんだい 学校を8時40分に出て、30分歩くと商店がいにつきました。
 ついた時こくは、何時何分ですか。



30分たつと、
 何時何分かな？

30分後の時こくをもとめ方を考えよう。



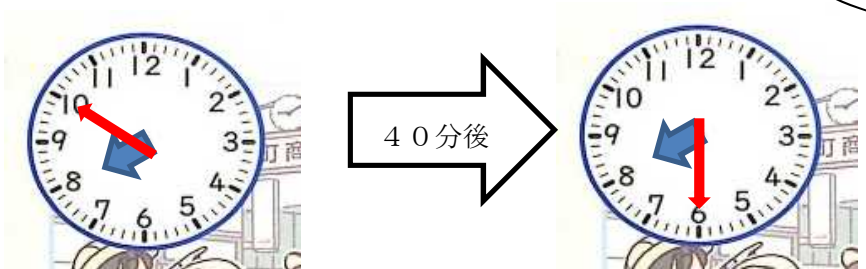
長いはりを
 かきこんで
 みよう。

- ・学校を出た時こくは (8) 時 (40) 分です。
- ・あるいた時間は30分なので、(長い) はりを30分すすめます。
- ・8時40分から20分すすめると (9) 時になります。
- ・のこった10分をさらにすすめると、(10) 時 (10) 分になります。

ステップ⑤ れんしゅうもんだいにちょうせんしよう。

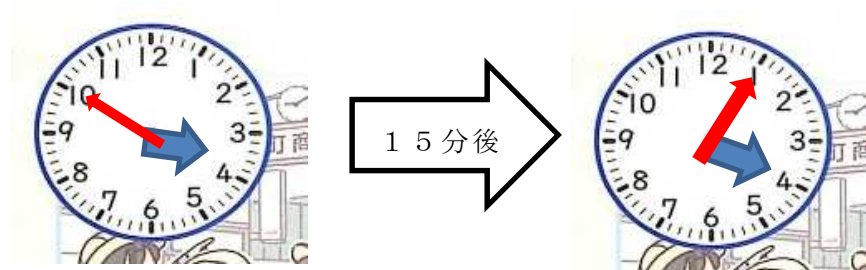
時計にはりをかいて
 考えてみるのじゃ。

(1) 7時50分から40分後の時こくをもとめましょう。



答え (8時30分)

(2) 3時50分から15分後の時こくをもとめましょう。



答え (4時5分)

2 時こくと時間の

もとめ方を考えよう No. 2

() 組 名前 ()

ステップ① 教科書29ページをひらこう。

ステップ② めあてを声に出して読もう。

めあて

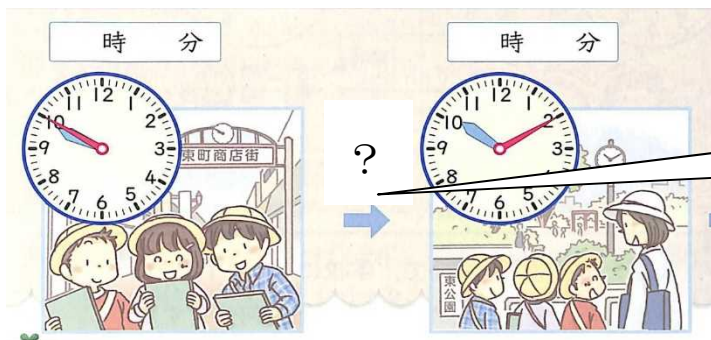
かかった時間がどのくらいになるかをもとめてみよう。

時こくと時間はごちゃまぜになりやすいから、ちゅういじゃぞ。



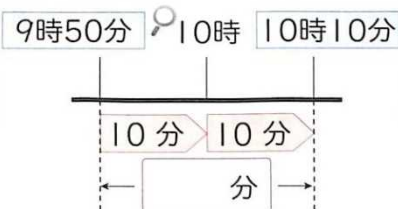
ステップ③ もんだいを読んでから、絵をヒントにして()に答えを書きこみましょう。

もんだい 商店がいを9時50分に出て、公園に10時10分につきました。
商店がいから公園につくまでにかかった時間は何分ですか。



何分かかったのだろう？

時間のもとめ方を考えよう。



長いよりは、何分すすんだかな？

ちょうどの時こくをもとに考えると、時間をもとめやすいね。

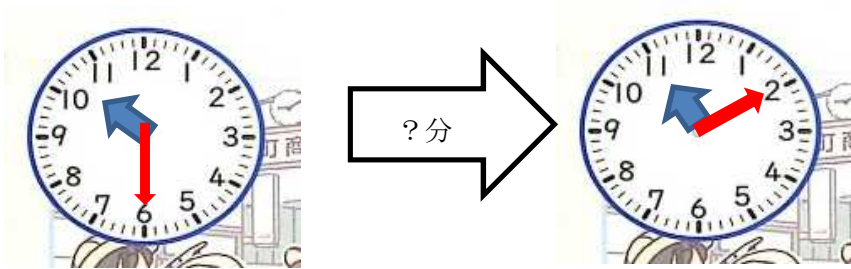


- ・商店がいを出た時こくは (9) 時 (50) 分です。
- ・ (10) 分歩くと10時になります。
- ・さらに (10) 分歩くと、10時10分になって公園につきます。
- ・歩いた時間は、(10) 分と (10) 分をあわせて (20) 分です。

ステップ④ れんしゅうもんだいにちょうせんしよう。

長い（細い）はりが
どれだけうごいた
かを数えよう。

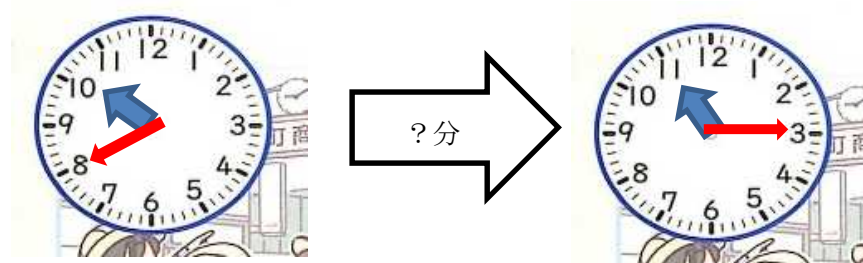
(1) 10時30分から11時10分までの時間をもとめましょう。



答え（ 40分 ）



(2) 10時40分から11時15分までの時間をもとめましょう。



答え（ 35分 ）

ステップ⑤ 何分かったか、記録してみよう。

- ・はかれなかったところは書かなくていいよ。
- ・また、記ろくする時こくは何時何分まででいいよ。
- ・あいているわくは、自由に決めていいよ。

(書き方のれい)

やったこと	はじめた時こく	おわった時こく	かかった時間
朝ごはん	7時5分	7時25分	20分
しゅくだい	9時ちょうど	9時40分すぎ	40分とちょっと

昼ごはん			
はみがき (1回分)	このひょうは、先生が見て丸をつけます。		
自由			

2 時こくと時間の

もとめ方を考えよう No. 3

() 組 名前 ()

ステップ① 教科書30ページをひらこう。

ステップ② めあてを声に出して読もう。

めあて

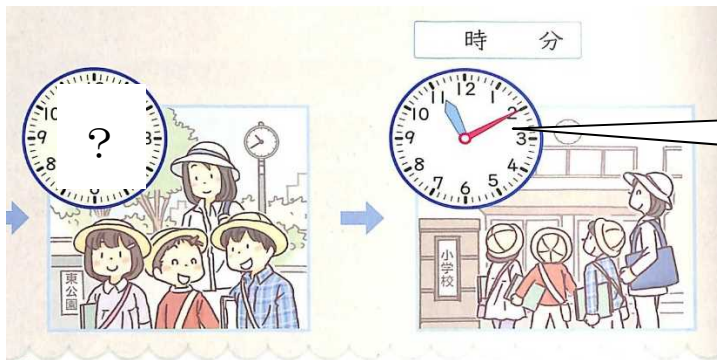
何分前の「時こく」をもとめてみよう。

何分前というのは、
今よりもむかしに
もどることじゃな。



ステップ③ もんだいを読んでから、絵をヒントにして()に答えを書きこみましょう。

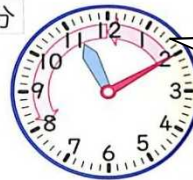
もんだい 公園を出て30分歩くと、学校に11時10分につきました。
公園を出た時こくは何時何分ですか。



今が11時10分で、
30分もどるから…。

30分前の時こくのもとめ方を考えよう。

時計に、
長いはりを
かきこもう。



長いはりを、
もどせばいい
んだね。

ちょうどの時こくをもとに考えると、時こくをもとめやすいね。

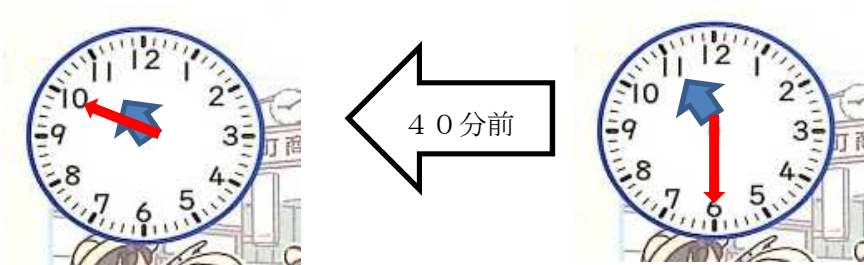


- ・学校についた時こくは (11) 時 (10) 分です。
- ・10分前にもどると (11) 時です。
- ・あと (10) 分もどすと30分もどったことになります。
- ・なので、公園を出た時こくは (10) 時 (50) 分だと分かります。

ステップ④ れんしゅうもんだいにちょうせんしよう。

自分のゆびで時計の
目もりをもどって
いくとよいぞ。

(1) 11時30分から40分前の時こくをもとめましょう。



答え (10時50分)

(2) みほさんの家からびょういんまでは20分かかります。10時10分までにびょういんにつくためには、おそくとも家を何時何分までに出ればよいでしょうか。



答え (9時50分)

ヒント 10時に出たら、びょういんにつくのは10時20分で「ちこく」だね。
「ちこく」しないためには、それよりも前に出ないとだ。

ステップ⑤ プリント No. 1から3までのまとめをしよう。

- ① 何分後の時こくを知りたいとき
長いはりを進めて、未来にいきます。
- ② かかった時間を知りたいとき
はじまりの時こくと、終わりの時こくの間を数えます。
- ③ 何分前の時こくを知りたいとき
長いはりをもどして、かこにいきます。

タイムマシンに
のったイメージで
考えるといいかも。

